

2015年度

夏号



特集1

大阪いばらきキャンパス全解剖

特集2

春のオープンカレッジ

立命館大学

父母教育後援会だより



2015年4月開設

大阪いばらき キャンパス大解剖

京都、滋賀に続き、2015年4月に新たに開設された大阪いばらきキャンパス (OIC)。大阪のベッドタウンでもある茨木市に位置し、立命館スピリッツを継承する、新しい学び舎をご紹介します。



巻頭特集

P3... 大阪いばらきキャンパス大解剖

P8... 春のオープンカレッジ

P12..... 都道府県父母教育懇談会

P14..... 注目を集める
パワーアップした100円朝食

P16..... ゼミナール訪問

P20..... 部活動&サークル Watching

P22..... 立命館大学父母教育後援会表彰制度
2014年度受賞者発表

P24..... キャンパスメンバーズでアート散歩

P26..... 古本募金

P27..... 父母教育後援会総会・
春の委員懇談会レポート

P28..... アカデミック京都ウォッチング開催

P30..... 学園祭へご招待
～秋のオープンカレッジ～

P31..... 父母教育後援会、大学からのお知らせ

News 大阪いばらきキャンパスに「稲盛経営哲学研究センター」を開設

2015年6月1日(月)、大阪いばらきキャンパスに「稲盛経営哲学研究センター」が開設されました。本研究センターは、稲盛和夫・京セラ株式会社名誉会長(以下、稲盛名誉会長)の企業経営における実践哲学である「稲盛経営哲学」の「普遍化」、および「一般化」のための研究と、その理念の体得に繋がる「教育プログラムの開発」に取り組みます。哲学・心理学・経営学・社会学・教育学・政策科学など、多様な専門領域をもつ研究者が参集。研究成果を広く世界に発信することにより、人類社会の進歩発展に貢献することを目標としています。また、こうした研究センターが身近であるということが、学生たちの学びの刺激となるはずで、近い将来、稲盛経営哲学を身につけた卒業生が社会へ貢献することが大いに期待されています。



左から、倉石副研究センター長、長田理事長、稲盛京セラ名誉会長、青山研究センター長。稲盛名誉会長には、本研究センターの名誉研究センター長にご就任いただきます。



「教えられる」から 「自ら学ぶ」へ 学生たちの 自発的な学びを促進

大阪いばらきキャンパスに、2学部・4研究科が拠点を移し、新たな学びをスタート。今までにない新しいスタイルが注目されており、地域の方からも親しまれています。その魅力や特徴をお伝えします。

WATCH 1

2学部・4研究科に新たな学部も開設予定

現在、キャンパスには経営学部・政策科学部の学部生が約5,200名、大学院生が約320名の合わせて5,520名が所属しています。そのうち約430名は留学生で、それぞれの学部や研究科で共に学んでいます。また、2016年4月には、新たに総合心理学部も設置予定。従来の心理学とは一線を画した学びを展開します。

WATCH 2

国際化を強化しつつアジアのゲートウェイに

文部科学省平成26年度「スーパーグローバル大学創成支援」事業に、立命館大学は立命館アジア太平洋大学（APU）とともに採択され、ますます国際化に向けての歩みを進めています。さらに、「21世紀はアジアの時代」といわれている中で、大阪いばらきキャンパスはアジアのゲートウェイとして、アジアから世界へ、世界からアジアへと、人や知をつなぐ役割を担っていきます。

来春、OICに総合心理学部が新設予定!

総合心理学部は「心理学を総合的に教育するとともに、隣接諸科学の教育・教養教育・外国語教育との連携によって、現代社会に求められる総合的な人間力の育成」がコンセプト。人間の心と行動を解明することにより、現代社会の複雑な諸課題の解決に貢献することを旨とする学部として、2016年4月に設置予定です。（内容は変更される場合があります）

経営学部

経営学部独自の 留学プログラム

経営学部では、ビジネスに特化して海外で学ぶことのできる学部独自の留学プログラム「Business Studies Abroad (BSA)」を開講しています。BSAでは、1ヶ月程度の短期留学プログラム、同じく短期ながら英語で経営学を集中的に学ぶプログラム、1セメスター以上の長期留学プログラムなどを設置。BSAでの留学を通じ、グローバルな視点を持ったビジネスリーダーを目指します。

経営学部

アジア・中国 ビジネスプログラムで 専門知識を習得

アジアや中国のビジネスに精通し、ビジネスを発見し創造できる人材の育成を目的としたプログラムです。立命館大学での講義に加え、短期・長期の留学や、海外企業訪問、海外インターンシップで構成され、国際ビジネスの最前線に飛び込んで活躍できる力を育みます。

政策科学部

政策科学部の 外国語教育

政策科学部における外国語教育は、英語を含む複数言語を用い、世界で活躍できるグローバル人材の育成を目指しています。その観点から、英語で政策科学を学ぶ科目「English for Policy Science (EPS)」や、5つのアジア言語と5つのヨーロッパ言語からなる初修外国語科目「Languages for Global Actions (LGA)」を開講。いずれの言語も実用言語・教養言語として学びます。

政策科学部

英語のみで学ぶ カリキュラム CRPS専攻

政策科学部には英語のみで卒業できるカリキュラム「Community and Regional Policy Studies 専攻 (CRPS専攻)」があり、主として10以上の国から集まった留学生が学んでいます。CRPS専攻の多くの科目は、一定水準の英語力を身につければ政策科学部専攻の学生も履修可能となっています。



WATCH 4

積極的な学びを後押しする図書館

充実した施設の中でも、学生たちの学習に欠かせないのが図書館。2階から4階にかけて吹き抜けの開放的な構造で、机や椅子にも学習しやすい配慮がされています。80万冊を収蔵できるだけでなく、共同学習ゾーンなども配置。調べるだけでなく、議論を行うこともできる、新しいスタイルの総合図書館です。



閲覧席もグループ用から、一人でゆったりと読書ができるスペースまで、さまざまなタイプに分かれています。屋上にはベンチシートがあり、気候の良い季節にはオープンエアで読書も可能。

WATCH 3

今いる場所が学習スペース思い立ったらすぐ学べる

キャンパス全体をラーニングプレイスと位置づけ、「commons」と呼ばれる多様な共有スペースを配置。例えば、幅18m、長さ200mのコンコースには、椅子やテーブルのほか、パソコンも並ぶ開放的な学習コミュニティ空間です。いつでもどこでも誰とでも、ディスカッションやミーティングを行うことができる構造で、あちこちで学生たちのグループ学習や、仲間とのミーティングが行われています。

留学生と外国語で交流するWeekly Talkfest



外国語学習や自立学習のためのラウンジ、SALL (Self-Access Learning Lounge) では、留学生と出会って外国語で交流できるTalkfestというイベントを定期的に開催しています。お互いの言語を教えあうランゲージ・パートナーを見つけることもできると好評です。



清水 瞭さん 経営学部1年生
水口 克哉さん 経営学部2年生

TISAという留学生支援団体に所属していて、このイベントでは、参加者が楽しく交流できるゲーム企画などをお手伝いしています。他にも、iCommonsという国際交流ラウンジで留学生とのイベントを企画するなど、様々な活動をしています。毎週ミーティングがあり大変ですが、とてもやりがいがあり楽しいです。



AJ Glassさん
OIC国際教育センター 職員

実は私も立命館のOBで、国際教育センターで留学生の日常的な支援をしています。このイベントでは司会進行役としてシャイな学生たちがうまく打ち解けられるように、TISAのメンバーと一緒にゲームを企画し、気を配りながらプログラムを考えています。毎回、参加者の学生たちがいきいきと交流している姿を見られて嬉しく思っています。



Bidari Adninda Gadyrasさん
政策科学研究科
博士課程前期課程1年生

母国のインドネシアの大学と立命館大学は交流があり、人気だったので、留学先に決めました。2014年9月から政策科学と日本語を勉強中です。今回初めてTalkfestに参加しましたが、楽しかったのでまた参加したいです。

WATCH 5

専門的な活動もサポートできる充実した設備

全館無線LANが配置され、ネットワーク接続がどこでも可能なおえ、ノートパソコンの貸し出しなど、学生たちがアクティブに学べる環境をサポート。さらに専門的な学習のための設備も充実し、例えば、図書館2階にある「びあら」は、パソコンと接続可能なモニターがあり、プレゼンテーションも行えます。また、より複雑な画像編集や資料作成が行えるのが「ICT-Lab.」。大型モニターや高性能パソコンを利用しながら、グループワークが可能なブースもあります。



衣笠キャンパスや、びわこくさつキャンパス同様に「びあら」を設置。夜間や休日でも開館していて、学生たちの共同学習に必要な機器などもそろっている。



ICT-Lab.の中にあるスタジオ。撮影用のカメラや録音機材などもそろっている。また、ここではノートパソコンやビデオカメラなどの貸し出しも対応。多くの学生たちが学習に利用している。



WATCH 7

地域社会に開かれ、人々が集うキャンパス

キャンパスの目の前にあるのが、防災公園としての機能をもつ茨木市の岩倉公園。キャンパスとの間には塀がなく、公園には親子連れが集い、地域の方々も学内のイベントにも参加されています。今年5月には「いばらき×立命館DAY ～出会う、つながる、つくりだす～」と題し、立命館大学と茨木市、商工会議所が協同してイベントも開催されました。また地域住民の方々が図書館やカフェ、オープンスペースが利用可能なこともあり、早くから地域に親しまれています。



父母教育後援会の支援により設置された半屋外空間の「空のプラザ」は、キャンパスの中心にあり、公園に隣接したスペース。多くの人々が集う憩いの空間となっている。



400インチの巨大スクリーンも完備した1,000人収容可能なグランドホールは、一般の方も利用可能な施設で、2015年度父母教育後援会総会もここで行われた。また、スターバックスも学生や市民の憩いの場になっている。

地域とのオープンな交流で 知識に経験をプラス

キャンパスを訪れて驚くのは、外部との大きな壁がないこと。隣の公園では子供たちが遊び、地域住民の方々がキャンパス内でくつろぐ姿が、ここでの日常です。この開かれた空間と地域との交流が、学生たちの社会性を育み、知的好奇心に刺激を与えています。

WATCH 6

商工会議所も協同し産官学連携を推進

OICには地域連携室が設置されており、大学と地域の交流をサポートしています。また、キャンパス内には茨木商工会議所が設置され、全国初の取り組みとして話題になりました。約1,800社の商工会議所会員企業や団体と連携し、産学連携を促進していくことが期待されています。最近では商工会議所公認で学生たちがご当地ソフトクリーム開発のプロジェクトを推進。日世(株)、サッポロホールディングス(株)の協力のもと作り上げた、ポップ味のソフトクリームが学内のレストランで販売予定です。学生たちは企業や地域の方との交流を通じて、知識を増やすだけでなく経験も積みながら学びを深めています。



商工会議所もキャンパスと隔たりがなく、オープンな雰囲気。企業と学生たちの交流をサポートし、インターンシップの受け入れもしている。

WATCH 8

市民協働で緑豊かなキャンパスづくり



緑あふれるスペースが多いのも特徴で、キャンパス南側にある里山ゾーンでは、失われつつある茨木の里山から、苗木を移植し、数十年かけて育てていくプロジェクトが進行中。また、キャンパス内には5カ所のガーデニングエリアもあり、「ガーデニングプロジェクト」により、学生と市民と一緒に花を育て、日常の手入れをしています。



WATCH 9

本を通じて地域とつながる

図書館のほかにキャンパスにはもう一つ、「まちライブラリー」があります。これは地域住民の方々が、気軽にキャンパスを訪れてもらうためのプロジェクトで、並んでいる本は、地域の方々が持ち寄り寄付したもの。不要なものではなく、自らがおすすめしたい本が寄付の条件です。添付のカードにはおすすめ理由や、借りた人の感想なども書き込まれ、本を通じて人々が交流できる仕組みです。キャンパスの図書館とはひと味違った本が揃っており、利用者にも好評です。



書棚には現在約500冊が並んでいる。本には写真のようなカードが添付され、読んだ人たちの感想などがつづられている。

春のオープンカレッジ

今年の春のオープンカレッジは、4月に開設したばかりのOICも含めて、3キャンパスで実施。関西圏以外の都道府県から足を運ばれた保護者の方々も多く、約3,000名が参加。例年より参加者は増加し、プログラムの多くは教室が満席になるほどでした。今回は、衣笠キャンパスの一日取材しました。

午前
の部

必要な情報が得られるテーマ別説明会

午前中は、特に保護者の方々がお持ちになっている資格取得に関するスキルアップ、海外留学、キャリアアップ、学生生活など7テーマの説明会が、大学の関連部署や教員により行われました。

スキルアップ

就職や語学習得に役立つ多彩な講座



講演会後もさらに詳細を聞きたいと、担当者に質問する保護者も多かった。



学生の就職やスキルアップを後押し

ここでは、立命館大学で受講できるさまざまな講座について説明されました。学内には大きく分けて、TOEICやTOEFLなど外国語習得を目的としたCLA講座、公務員試験や司法試験など難関資格取得に関するエクステンション講座が開催されています。学外の一般的な講座とは違い、オンキャンパスで学べる、費用が割安、フォローがきめ細かいなどメリットが多いことが特徴。CLA講座は年間約2,000人が受講し、TOEIC講座では1シーズンで約50~100ポイントレベルアップする学生が多くなります。また、エクステンション講座は、21資格39コースがあり、中でも公務員を目指す学生には1、2年生向けの立命館震塾や3年生以上の公務員講座が人気。その他、公認会計士講座も人気が高い講座です。

私は3度CLAの講座を受講。2年生の春期集中TOEIC講座では、相手の説得方法なども学び130点アップしました。3年生の後期に留学を決め、そのためにもう一度受講。そこでさらに100点アップ。一人でやるより意識の高い学生と一緒に学ぶことで意欲がまし、4年生の夏季集中で再び100点アップ。卒業までに940点までスコアを伸ばすことができました。



上野 由佳さん
2011年 文学部卒業
キャピラー・ジャパン(株)入社

立命館震塾を受講し、現在は公務員講座を受講中。立命館震塾は1、2年生対象のゼミのようなもので、現役公務員の方々の話も聞けます。関西の自治体の政策を研究し、提言するプログラムはためになりました。こうした講座は良い経験になるので、多くの人に活用して欲しいです。



野瀬 光太郎さん
法学部3年生

キャリアアップ

高水準を堅持する背景と就職活動の実情

就活生の心を支える保護者の理解

キャリアセンター副部長の山本 昌輝教授は、2014年度の進路・就職実績、2015年度以降の就職・採用活動動向、希望する進路に向けて意識する3つの視点、進路・就職での親子のかかわりについて講演されました。立命館大学の2014年度就職決定率は95.7%と、全国主要私大の中でも高水準。説明は具体的な数字を用いて行われ保護者のみなさんにも、よく伝わったようでした。2015年度以降の



就職・採用活動動向では、活動時期が後ろ倒しになることなどを紹介を。また就職活動中は想像以上にストレスがあることを取り巻く環境を踏まえながら説明し、保護者との良好な関係がいかに大切であるかを届けました。

企業研修後に進路変更

はじめは法律関係を目指しましたが、想像していた仕事とは違うことをインターンシップで実感し、進路を変更しました。就職活動中は、仕事や会社に何を求めているかを見つめ直す時間も必要です。失敗もりましたが、それがあったから納得の結果を得られたのだと思います。



若江 優美子さん
2015年 法学部卒業
日本銀行大阪支店勤務

海外留学

早い準備が成功の鍵

豊富な留学プログラムと奨学金制度

留学プログラムの紹介や、より良い留学のために、考えなければならない問題や留学までの準備を説明しました。まずは、自分がその国で何を学びたいのか、目的を明確にし、最低でも約半年前からの準備が必要。留学経験は語学力アップだけでなく、困難を自分で解決し、前向きに努力することの大切さや、学んで変化し続けられることも身につく



ます。さらに、立命館大学では奨学金制度が充実していることで有名で、こうした制度の紹介も行われました。

留学後にTOEICスコアもアップ

2013年の立命館・UBCジョイントプログラムに参加しました。両親とは費用面、安全性なども話し合いました。帰国後はTOEICのリスニングが強化され、トータルスコアも200点以上アップしました。それとともに、積極性も身についたことが、留学して良かったことです。



木村 侑加さん
文学部4年生

学生生活講演会

学生の自立を促す親の在り方を考える

心理学および教育人間学が専門の福原浩之教授の講演は「学生の自立と親の役割」がテーマ。会場に詰めかけた保護者のみなさんは、わが子のかかわり方を、今一度見直す内容に聞き入っておられました。



福原 浩之
文学部教授

信頼は親子間にもっとも大切な基盤

学生に教えている自立の多様性を、保護者のみなさんにも感じていただけるよう、講演では結論を明示した資料は配布せず、普段の授業に近い形で行われました。成長の最中の学生たちが直面する葛藤や不安、また現代の学生の多くが卒論テーマに選ぶ自己肯定感については、保護者のみなさんも聞き入っておられました。親の役割のひとつが子供に対する絶対的な信頼感であること、親から見た子供の危機は成長のチャンスでもあると話された時には、メモをとる姿も見られました。

学部の特徴が分かる学部別懇談会

午後は学部別に分かれての懇談会を開催。学部ごとの学びや、キャリアについて学生たちのレポートなども交えながら、発表や報告が行われました。

産業社会学部



岩永 礼美さん
現代社会専攻
2011年卒業
ネクスコ西日本
西日本高運道路株式会社



桑山 卓さん
メディア社会専攻
2015年卒業
セイコーエプソン株式会社

創設50周年を迎え、新たな学びへ

1965年に創設され、今年50周年を迎えた産業社会学部。それに伴い、今年さまざまな企画が予定されており、12月にはOB・OGも参加する式典が予定されていることなどが保護者に紹介されました。また、学びについては「多様な学び」をテーマとしていることから、学部出身者は優れた企画力や、高い問題解決能力を持ち、社会的にも高い評価を受けています。この学びをさらに飛躍させるため、2017年度にはカリキュラム改革を予定。卒業研究の必修化や、自由度が高く価値ある学びを目指すことが報告されました。

卒業生が語る特徴的な学びとサポート体制

卒業生の二人が、自身の学生生活を振り返って産業社会学部での学びについて報告を行いました。岩永さんはダブルメジャー制度で現代社会専攻と子ども社会専攻を修め、韓国留学も経験。「留学は、その後社会へどう活かせるかまで考えて」と、経験者の体験談を披露。父母教育後援会の表彰制度で3度の受賞経験がある桑山さんは、「共同助成金を活用することで、石川県までの取材交通費などに利用できてありがたかった」と、学びに対するサポートの手厚さをアピール。保護者のみなさんは学生の成長ぶりに感心されている様子でした。

自ら学びの場を 広げる学生たち

正課外でもアクティブに活動し、学びの場を広げるのが産業社会学部の特徴。地域社会との連携や、学生同士の支援の場など、そのフィールドは多彩です。今回は学生たちの中から、3名が自らの活動を発表しました。

■京北を盛り上げる活動

元々、地域活性に興味があり、授業でフィールドワークの面白さを知ったことから、京北地域の活性化を目指す「京北プロジェクト」に入りました。プロジェクトでは「リつまめ納豆」の開発に携わり、仲間との協同や、ゼロから物事を立ち上げること、学外の方々と連携の難しさと面白さを学びました。



松島 理菜さん
メディア社会専攻 4回生
京北プロジェクト

■教えることで自分も成長

デジタル工房学生スタッフとして産業社会学部の豊富なデジタル施設の使用や、学生に対してレポート講座・プレゼン講座などデジタル機器を使った講座をおこなっています。他の学生を支援することで、自分も大きく成長していることを実感しています。



荘 侖奈さん
メディア社会専攻 2回生
デジタル工房学生スタッフD-plus

■1回生の学びと生活を支援

1回生が所属する「基礎演習」に教員と一緒に参加し、学生目線で1回生を支援する「エンター団」に所属。ほかにも様々な企画を通して、1回生が主体性などの大学生に必要な力を楽しみながら身につけられるよう、活動しています。



近藤 僚亮さん
人間福祉専攻 2回生
産業社会学部エンター

映像学部



古川 耕平
映像学部 副学部長

考える力がつくカリキュラムで 「プロデューサー・マインド」を育成

品田隆学部長の挨拶から始まった懇談会は、前後半の2部構成。前半は古川耕平副学部長から教学内容等について、次に北原聡学生主事からは学生生活支援について話がありました。映像学部が目指すのは、広い視野で映像文化の創造を担う「プロデューサー・マインド」の育成。実践的なカリキュラムを通じて、映像に関する幅広い知識と技能の修得を目指しており、就職率は98.1%と企業からも高い評価を得ています。後半は、在校生と卒業生が登場。表現豊かな二人の講演に会場が湧きました。その後、施設見学、学生制作作品の上映と解説が行われました。

大学での学びが生きた2人 粘り強い就活体験も披露

後半のトップは、企業から内定を受けている亀田雄大さんと、社会人1年目の白石賢史さんが講演。将来を見据え、大学4年間を能動的に過ごした亀田さんは、入学当初の映像制作への憧れから、プロデューサーを目指すまでの軌跡をたどり、白石さんは制作と就職の活動を粘り強く両立した話や後輩へのメッセージを披露しました。映像学部での学びと経験が生きた二人の講演は参考になることばかりで、保護者のみなさんも熱心に耳を傾けておられました。



亀田 雄大さん
映像学部 4回生



白石 賢史さん
映像学部 2015年卒業

4年をかけて磨く力 作品が語る学部の成果

懇談会の最後には、CGと実写による学生制作作品の上映と解説を実施。作品はカリキュラムに沿って1回生から時系列で紹介され、特に4回生の作品は、プロの作品としても十分通用するレベルのクオリティで目を見張るものがありました。これらが学生同士の協力のもとで実現され、シナリオは推敲を重ねることなどが伝えられると、保護者のみなさんも納得の様子。グループワークを通じて得たコミュニケーション能力は社会からも求められ、映像学部を対象にした求人があることも報告されました。



品田 隆
映像学部 学部長



北原 聡
映像学部 学生主事

学生ガイドが大活躍！毎年人気のキャンパスツアー

恒例のキャンパスツアーを今年も開催。キャンパスの様子を見て回るだけでなく、学生ガイドである入試広報学生スタッフが、学生生活のエピソードなどを交えながら紹介してくれました。



大きくチームに分かれてツアー開始。大学での生活ぶりや、施設の概要などを説明。



山本 真生さん
法学部法学科 4回生
入試広報学生スタッフ

全キャンパスあわせて約300名ものメンバーがいる入試広報学生スタッフ。保護者の方や高校生・受験生へ立命館大学のありのままの姿を伝える活動をしています。僕は1回生から活動をしており、自分の入試体験なども、高校生たちに話したりしています。

都道府県父母教育懇談会

今年も5月から7月にかけて、全国で行われた都道府県父母教育懇談会には、2,106名が参加。

2会場では「アカデミック講演会」も同時開催され、
「ぜひ聴いてみたかった」と足を運んでくださった保護者の方もおられました。



学生たちの学びについて知り 保護者の交流を図る機会に

保護者の在住都道府県にかかわらず、全国どこの会場でも参加が可能のため、今回も多くの保護者が懇談会に参加。各会場では、大学教職員より学生の学習環境や、就職に関する実情などが説明されたほか、都道府県委員からは父母教育後援会2015年度総会報告が行われました。グループ別懇談会では、参加者同士の情報交換や交流の時間を設け、意見が交わされました。さらに、学生たちも参加し、就職活動や学生生活についての報告を行ったほか、グループ別懇談会でも、保護者からの質問に答えました。また、熊本会場と静岡会場では、「アカデミック講演会」も開催。立命館大学の学びを体験できる機会でもあるため、保護者の方々も聴き入っておられました。

学生たちの生活体験レポート

出身や就職で各会場に縁のある学生が参加し、自分たちの留学体験や、就職活動について語りました。報告の中には、彼らの保護者への思いや、後輩に向けてのメッセージなどもあり、保護者の方々からは、「これだけの人を前に、きちんと思いを伝えられるのは立派」と賞賛の声も上っていました。

KUMAMOTO



牛嶋 俊介さん

2015年 法学部卒業

県外の大学に入学し、就職は地元に戻ろうと考えていたため、最終的に熊本県庁に就職しました。3回生から学内の公務員講座を受講し、行政セミナーなども受講して準備をしたことが良かったと思います。朝から勉強するため、100円朝食もありが良かったです。公務員試験も面接が大事なので、キャリアオフィスでもサポートしてもらいました。



井手 和也さん

理工学部 3回生

初めての一人暮らしが不安でしたが、大学にはサブゼミという2回生が新生をサポートしてくれる仕組みがあり、学生生活の心配を解消してくれました。勉強では資格講座を受講し、スキルアップに励みました。また、学外ではボランティアサークルに入っています。ゴミ拾いの活動のほか、地域交流なども行い、これらも良い経験になっています。

SHIZUOKA



上野 陽祐さん

2015年 情報理工学部卒業

4年間、テニス部でテニス漬けの毎日を送り、主将も務めたので就職活動でのPRは大丈夫だと思っていました。ですが失敗の連続で思わぬ苦戦を強いられました。そこで、部活動から何を学び、その経験を会社でどう生かしたいかを話すようにしたところ、面接にも成功し、静岡銀行に就職が決まりました。今までの体験をこれからも生かしたいと思います。



杉山 隆平さん

国際関係学部 4回生

立命館大学は留学プログラムが充実しており、私も3回生後期から留学するために計画を立ててきました。そして夏休みも大学に通い、2回生前期までに語学力の向上に励みました。奨学金も利用してバルセロナに留学し、6月に帰国したばかり。留学したことで、自分に新たな視点が加わり、日本を理解することにつながりました。

立命館の学びに触れるアカデミック講演会

静岡と熊本の2会場で開催された「アカデミック講演会」。本学の教員が約50分の講演を行い、学生たちが実際にどのような講義を受けているのか、保護者の方々にも体験していただきました。

熊本

マレーシアにおける遺産観光の現状と課題

藤巻先生は、日本人観光客も増えているマレーシアの観光の現状について講演。この国は現在、国際観光地としての地位を高めており、2012年の外国人訪問者からみたランキングでは、アジア第2位、世界11位。2008年に「マラッカ海峡の歴史都市」としてマラッカとジョージタウンが世界文化遺産に登録されたことなどを説明しながら、なぜ飛躍的に注目度がアップしたのかを解説。一方で、世界遺産の本来の普遍的価値を失う可能性が危惧されていることにも言及。講演の最後には、「治安が良く、医療も進んでいるため、旅行先としてお勧め。私も将来移住したいと思っています」と、マレーシアの見所などにも触れ、楽しい講演となりました。



藤巻 正己 ふじまき まさみ
文学部教授 文学部長

1974年3月立命館大学 文学部を卒業。1979年3月同大学院文学研究科博士課程単位取得退学後、天理大学専任講師、助教授、教授を経て1998年4月より本学文学部教授。研究テーマは、マレーシアおよび台湾のエリアスタディ（地域研究）。とくに観光現象の景観論的読み解きを通して、マレーシアの都市貧困層・エスニックマイノリティ・外国人労働者などの周辺の社会集団や、台湾の原住民族がツーリズム（観光）政策の展開過程の中にどのように取り込まれているのか、どのような社会問題に直面しているのかについて研究を進めている。

静岡



永井 清 ながい きよし
理工学部ロボティクス学科教授・
教学部長

1983年3月京都大学 工学部 精密工学科卒業。1986年3月京都大学大学院工学研究科精密工学専攻 修士課程修了。1987年3月同大学院 同専攻 博士課程を中退し、同年4月立命館大学 理工学部 助手(情報工学科)に着任。その後、助教授(情報工学科)を経て、2007年4月立命館大学 理工学部 教授(ロボティクス学科)となり、現在に至る。この間、米国スタンフォード大学 客員研究員、英国レディング大学 客員研究員として学外研究に従事。専門はロボット工学。現在の研究テーマは「次世代ロボットシステム」の開発であり、リハビリロボットなどの「医療・福祉ロボットシステム」、および高速ロボットなどの「産業用ロボットシステム」の開発などに取り組んでいる。

脳卒中リハビリテーションのための ロボット開発

～学生と一緒に国際共同研究～

永井先生の講演は、学生と共に研究開発されているリハビリテーション・ロボットについて。脳卒中で腕が麻痺した人に装着するもので、運動機能の回復を支援するものです。この研究は、グローバル化が進む立命館大学らしく、イギリスの共同研究者と行っているのも特徴。損傷した脳の神経回路の再建を目指す、鹿児島大学名誉教授で医師の川平和美先生の手技を取り入れたことなどが解説され、専門用語の多い内容も分かりやすく講演されました。また、「学生たちは国際会議で発表し、父母教育後援会の皆さんが支援されている表彰制度で教育賞をいただきました。また、8月にはリハビリロボットの国際会議で研究成果を発表します」と、学生たちのさらなる活躍も期待されます。

秋にも開催!

10/11(日)

立命館大学
大阪いばらきキャンパス(OIC)
13:00~14:45 参加費無料

立命館アカデミック企画

「Creating a Future Beyond Borders」～未来に生き続ける立命館Spirit～

今年も「オール立命館校友大会」の「立命館アカデミック企画」に保護者の皆様にもご参加いただけます。

※ 詳細は、同封の別紙をご覧ください。



滋賀県知事も応援する 地産地消の新たなかたち



びわこ・くさつキャンパスでは、JAと協定を結び誕生した「旬菜100円朝食」が、2015年4月よりスタート。この旬菜朝食を作るに当たり、100円を超えた費用分を父母教育後援会が負担しています。メニューはJAおうみ富士に併設する直売所「おうみんち」にある、レストランによる手作りというのが大きなポイントです。近江米や滋賀産の朝採れ野菜をたっぷり使ったメニューは、学生たちにも好評。また、地産地消にもつながり、地域農業の振興も目指す新たな100円朝食のかたちとして注目されています。いち早く三日月大造・滋賀県知事もこの取り組みを視察に来られ、学生たちと朝食を楽しみました。

野菜たっぷりヘルシーメニュー

旬菜100円朝食は3メニューでスタート。不足しがちな野菜をたっぷり摂取することができます。



野菜カレー

学生たちに一番人気なのが食欲をそそる香りがたまらないカレー。旬の野菜がごろごろ入っています。



近江米おにぎり と野菜スープ

美味しい米として知られる近江米のおにぎりとのセット。野菜スープもかなりの具たくさん。



野菜中華丼

肉を使っておらず、あっさりとしていて食べやすいと女子学生にも好評。意外とボリュームがあります。



平日のみの提供で、食材が無くなり次第終了



グリーンのキッチンカーが目印

セントラルアーク前にグリーンのキッチンカーが到着し、テントが出たらオープンの合図。メニューを作るシェフはお母さんでもあるだけに、学生たちが朝からたっぷり食べても胃に負担がないように、肉を使わず野菜を中心にしたヘルシーな献立を考案。



滋賀県産の新鮮野菜を使用

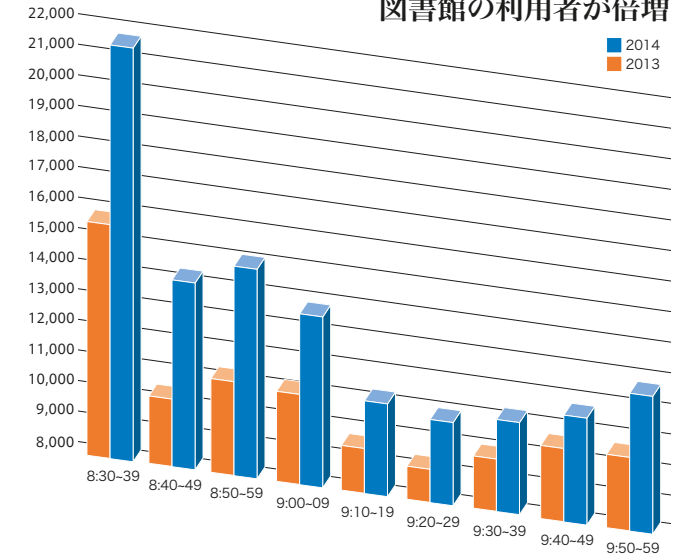
メニューに使われているのは、滋賀県産の朝採れ野菜。滋賀県は農産物の産地として知られ、京都へも多くの農作物が出荷されています。近江米はブランド米としても有名で、美味しいと評判です。



朝食利用率の上昇で学びにも嬉しい効果が

2013年10月から、びわこ・くさつキャンパスにて2週間の試験的導入のあと、12月から衣笠キャンパスも含めて本格的にスタートした100円朝食。2015年4月からは、大阪いばらきキャンパスでも開始されました。2015年6月の利用者は21,558人を記録。提供開始からの延べ利用者数は19万人を超え、これは、一人当たりの平均利用回数に換算すると、5.8回に相当します。100円朝食の利用者の増加に伴い、図書館利用者が増加するという嬉しい相乗効果も。朝の8時から9時台の利用者が昨年度に比べて約32,000人増えていることから、1限目の授業がなくとも、朝食を食べるために早めに大学へ来た学生たちが、図書館を利用していると考えられます。規則正しい生活をして欲しい、という思いから始まった100円朝食ですが、今や教育面でも大きな効果をあげています。

100円朝食導入前後で、8時～9時台の図書館の利用者が倍増



3キャンパスで展開中!

衣笠



楽しいビュッフェスタイル

ずらりとおかずが並ぶビュッフェスタイルで、1つのお皿に150gまで好きなメニューを盛り付けます。好みのおかず、ご飯と味噌汁がセットに。

BKC



SUBWAYの朝食も

プチサンドにSサイズのドリンクをセットにした、立命館オリジナルのSUBWAYの朝食も好評。OICと同様の小鉢を選ぶ朝食や、旬菜100円朝食もあります。

OIC



選べるおかずが9品

ご飯、味噌汁におかず3品をセットに。9種類の小鉢の中から、3品を選ぶことができます。おかずは日替わりなので、飽きずに利用できます。

衣笠キャンパス
産業社会学部

飯田豊ゼミ



世界も注目するオタク文化など これからのメディア文化を研究

ゼミ生 voice

鶴間 美穂さん

オタクの消費行動のうち、キャラクター消費について研究したいと思っています。

横田 遥香さん

先輩たちの研究を見てこのゼミを志望。日本のキャラクター文化について研究しています。

鍵山 慧さん

自分のやりたいテーマが研究できるとして入りました。NHKの公共性について研究したいです。

長尾 梨帆さん

ゼミテーマが自由で、研究も自由にできるところが嬉しい。音楽産業について研究するつもりです。

橋本 侑奈さん

学生ならではの視点で、アニメなどに関連した事象について研究したいと思っています。

杉山 萌子さん

フィールドワークの一環で、アニメや漫画業界の専門家の取材もして、より深い研究にしたいです。

榊原 功樹さん

メディア文化の研究がしたくて志望。アニメソングの研究などをしていきたいと思っています。

平井 雅亮さん

音楽などのカルチャーをテーマにする予定。音楽と政治的メッセージの関係性を研究したいです。

佐野 遼平さん

テレビについての研究を行いたくて志望。バラエティ番組などを考察したいと思っています。

藤森 友梨さん

フィールドワークなど現地へ行き、リアルな声や意見などを情報収集して、論文を制作したいです。

金田 銀河さん

飯田先生との議論が楽しくてゼミを選びました。仲間と意見交換しながら研究したいです。

西府 央人さん

研究テーマの自由度がとても高いので飯田ゼミを志望。いろいろな分野への理解を深めたいです。

田中 美有さん

このゼミでまだメジャーではないけれど、ヴィジュアル系について研究を深めたいと思っています。

谷 ありあさん

興味を持っている分野に近かったのでゼミに入りました。ユニークなことにトライしたいです。

川嶋 絵理さん

様々な音楽の研究がしたかったのでこのゼミに入りました。研究、分析方法を学びたいと思います。

北本 隆雄さん

震災とメディアの関係を考察したいけれど、他の人たちの研究にも興味があって知識を深めたい。

上田 夏穂さん

音楽関係に興味があります。自分のテーマを掘り下げつつ、それ以外の分野も知りたいです。

野尻 麻未さん

幅広いメディアについて学べると志望。メディアと広告の関係について研究するつもりです。

日本社会の特性が浮かび上がる オタク文化の奥深さ

ゼミのテーマは、情報技術の発展と共に展開してきたメディア論、情報社会論の系譜を学び、現代社会を分析すること。でも「ひと言で言えば、このゼミの主流はオタク文化の研究」と、飯田先生の言葉に驚いてしまいますが、オタク文化は今や日本発のグローバルなカルチャーであり、研究ジャンルとしても注目されています。「ゼミでは新しいメディアをめぐる文化現象を取り上げて、分析します。アニメやファッションなどのサブカルチャーから、LINEなどのデジタルメディアまで、研究対象は学生により様々」。保護者の方々からは遠い世界に思えるジャンルですが、実はこうした研究分析は、今の日本の社会風潮や世代の特徴を知る上でも大事な研究の一つ。娯楽としてのオタク文化だけでなく、誰もが手放せない携帯電話や、テレビのある生活など、メディアに囲まれて暮らしているからこそ起こる問題も、彼らの研究対象なのです。



詳細に分かりやすく、論文制作のアドバイスを行う4回生たち。彼らの中には、ゼミナール大会で最優秀賞を受賞したチームもいるほど優秀。



ある日の
飯田ゼミ

議論が活発なことも知られる飯田ゼミ。「常に終了時間がオーバーしてしまう」と、飯田先生も苦笑するほど。この日も、他のゼミが終了した後まで発表が続けられていた。

飯田 豊 いいだ ゆたか
産業社会学部 准教授

東京大学工学部機械情報工学科卒業、東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻博士課程単位取得退学。専門はメディア論、メディア技術史、文化社会学。編著に『メディア技術史—デジタル社会の系譜と行方』（北樹出版、2013年）などがある。



先輩が論文制作のポイントを伝授

産業社会学部では毎年ゼミナール大会が行われており、これは学部生を対象としたプレゼンテーションの大会です。3回生は、この大会に向けて準備の最中。この日参加した4回生の中には、昨年の大会で勝ち抜いた学生や、その後研究テーマを追求して論文を制作し、学部長表彰（父母教育後援会表彰制度）を受賞したグループもいます。先輩の経験談を活かそうと、真剣に話を聞く3回生。4回生の共通意見は「テーマを決定して、少しでも早く取り掛かること」と、時間に迫られ苦労した様子うかがえます。「テーマ設定が甘いと分析が大変」、「データーとして説得力のあるインタビューを取ること、そのために必要な質問を用意するのが大事。僕らは50人に取った」など、経験者ならではの意見が続出。彼らは研究テーマに合わせ、奈良県まで専門家を訪ねたり、石川県までデーター収集に赴くなど、緻密な研究を行っていたことがよくわかります。彼らの意見を参考にし、今年もここから受賞者が出るかもしれません。

優秀な論文が生まれた研究しやすい環境

飯田ゼミは、教員と学生のコミュニケーションが円滑。それを証明するかのよう、研究室にお邪魔すると、どこか図書館のような雰囲気。「ゼミの時間外にも、学生たちはここで論文制作について話し合ったりするので、しょっちゅう出入りしています。彼らの居心地も考えています」と、テーブルや椅子も学生たちの使いやすさを考えてレイアウト。書棚に漫画などが並んでいるのも、このゼミならではの、これらも立派な研究資料であり、研究対象なのです。



読み物としても面白い論文集

ゼミ生の制作した論文集。アニメからネットセブに関するものまで、研究テーマは多彩。タイトルだけで読みたくなるような内容で、全258ページの大冊だ。

衣笠キャンパス
文学部

ウェルズ恵子ゼミ



ゼミ生
voice

新たにスタートした人気ゼミ

寺岡 尚さん

音楽文化の研究を進めています。社会背景がフォークソングの歌詞に与えた影響がテーマです。

西田 龍哉さん

先生の講義が興味深く、ゼミも面白そうだったので志望。ブルースミュージシャンを研究中。

川崎 碧さん

国際コミュニケーション一期生ですので、しっかりと英語卒業論文を完成させたいと思っています。

瀬 和成さん

音楽やファッション、宗教、歴史などの文化的な事象を研究したくて、このゼミを志望しました。

山本 陽さん

先生の講義は面白いものが多かったため、ゼミを志望。ラフカディオ・ハーンを研究中。

成宮 詩歌さん

黒人奴隷について興味を持っていたところ、先生の講義でさらに興味が広がり、ゼミを志望。

西山 沙緒さん

アイルランドの民話研究中。当時の人々の生活を探りながら、音楽や芸術の役割を考察しています。

弓場 彩子さん

ファンタジーやSF小説が好きで、小説の研究をしたいと思っています。卒論で賞を取りたいです。

横手 柚乃さん

先生の「何事も物語りになり得る」という言葉にひかれ、物語や主人公の分析に興味を持ちました。

松原 由希子さん

文学作品に隠されたさまざまな真実を探るのが面白い。誰もが読んで楽しめる卒論製作が目標です。

藤井 めぐみさん

大学入学前から、教授の研究内容に興味がありました。研究が大変ですが本ももっと読みたいです。

堀内 裕さん

身近なおとぎ話について学びたいと思志望。イギリス人作家の研究中で、とても面白いです。

中谷 可惟さん

アメリカ黒人文化に興味があった。ゼミでの研究は、研究者の世界に一步入った気分で面白いです。

沖村 茉衣子さん

おとぎ話の考察が面白く、登場する女性主人公たちの特性を、民俗学的に分析したいと思っています。

柴田 明希さん

口承された物語を研究するため志望。ロビン・フッドを研究論文のテーマにしたいと思志望

馬場 和さん

物語を読むのが昔から好きで志望。ゼミを通して、自分の興味を突き詰めていく力を身につけたい。

内藤 葵さん

物語に興味があり、多くの作品から知識を増やしたい。「フランケンシュタイン」がテーマです。

宮本 晶さん

自分の研究題材の作品がつけられたイギリスやニュージーランドに行って、世界観を感じたいです。

神話から音楽まで幅広いテーマを研究

文学部の中でも、ウェルズ恵子教授が担当する国際コミュニケーション専攻は、文学部の国際化を担うべく2012年にできたばかりの専攻です。今年の4回生が1期生となり、現在のゼミは、3・4回生が和気あいあいと合同で行っています。この新しい専攻での文学の研究とは、どういったものなのか、「分かりやすく言えば、音声で表現される文学を含めた、総合的表現としての文学（声の文化）、文学が成り立つ環境も研究します。対象はアメリカが中心で、アメリカ人の祖先の国々であるヨーロッパ諸国も対象です」と、ウェルズ恵子教授。読み物としての文学だけではなく、詩や歌詞、おとぎ話など、声や音と関係が深い文学も研究。そのため、アメリカのミュージシャンであるボブ・ディランを研究する学生もいたりユニークです。



教授が各グループを回り、アドバイスを行う。皆で指摘し合いながら考え、説得しながら発展させるディスカッションは、コミュニケーション能力も必要。

ゼミ長による模擬プレゼンに驚き

「これは、今の3回生の皆さんが、後にやらなければならないことですから、しっかり見て参考にするように」という教授の話から始まったのが、ゼミ長でもある堀内裕さんの模擬プレゼンテーション。堀内さんがすでにまとめたものを編集したのですが、そのレベルの高さに驚かされます。パワーポイントを駆使した、分かりやすく、説得力のあるプレゼンテーションで、研究対象はアンジェラ・カーター。有名な童話、赤ずきんの現代版を書いた作家です。しかも、卒論は英語で書くそうです。これは国際コミュニケーション専攻の特色でもあり、高いレベルの英語能力も必要とされるので、学生たちには英語のスキルアップも必須なのです。

ある日の
ウェルズ恵子
ゼミ



研究したいテーマごとに分かれ、グループ内でディスカッション。この作業を何度も重ねながら、論文の内容を深めていきます。

ウェルズ恵子 うえるず けいこ
文学部 教授

専門は音楽文化、アメリカ文学・文化、比較芸能文化。「声の文化」に関するグローバル視野の体系的な研究を追求。「フォークソングのアメリカ」「魂をゆさぶる歌に出会う」「黒人霊歌は生きている」「狼女物語」など著作多数。学術博士。



深まる議論に鋭い指摘も

この日のゼミでは、論文のテーマに合わせてディスカッションが行われていました。音楽関連、ファンタジー文学、伝承文化と、大きく3テーマに分かれてグループ討議。イギリスではおなじみの児童文学であるピーター・ラビットや、アメリカの女性解放運動家のハリエット・ダフマンなど、バラエティ豊かな研究対象が選ばれていて、専攻の特色が現れています。学生たちはそれぞれにテーマを決めていますが、それをどう研究していくのか、お互いの内容を発表し合い、問題点を指摘し合います。仲間からの鋭い指摘に対し返答に困ったり、「反論ではなくて、説明を行うこと」と、教授から指導されるシーンも。こうした、突っ込んだやり取りの中で、テーマや研究方法が掘り下げられ、論文完成に向けて進んでいきます。後半には、一部の学生がその日の成果を発表し合いました。



論文の内容はもちろんのこと、効果的なプレゼンテーションが求められるので、学生たちは発表の仕方にも工夫を凝らします。



研究室で行われる丁寧な指導

ゼミでも、各学生の発表に教授からのアドバイスがありますが、ゼミ終了後も指導は続きます。細かな部分の個別指導は、学生が2,3人ずつ研究室に集まり行われます。

部活動&サークル Watching vol.05

立命館大学には多くの部やサークルがあり、優秀な成績を修めている学生たちも多く、日々切磋琢磨しています。そうした彼らの今の目標や希望を、代表メンバーが語ってくれました。

ホッケー部



全国大会が観戦できます
大阪いばらきキャンパスで10/30~11/3に開催。特に、10/17, 18は日本リーグの代表選手を目にすることができる絶好の機会。



キャンパス内にある国際標準のホッケースタジアム。ここで男子部25名、女子部22名が練習している。



山下 理菜さん 島田 若奈さん
男子ホッケー部 マネージャー 国際関係学部 4年生
女子ホッケー部 マネージャー 産業社会学部 4年生

秋開催の大会連覇を目指して猛練習

1951年に創部され、特に2000年以降は強豪チームとして知られるようになった立命館大学ホリーズ。男子は全国大会1位、女子も2位と好成績を修め、現在は秋に開催される全国大会優勝が目標です。「今年度の大会は、大阪いばらきキャンパスのOICフィールドで開催されます。フィールドに響く音や、スピード感のある試合は、間近で観戦すると迫力があります。ぜひ保護者の方々も、本大会に応援に来てください」。

応援団吹奏楽部



大阪いばらきキャンパスにあるグランドホール。最新の音響設備を有し、フルオーケストラも演奏可能。



練習環境改善で演奏技術も向上

立命館大学応援団吹奏楽部は、入学式などの式典や各部の応援などに、欠かせない存在です。大阪いばらきキャンパスの開設に伴い、グランドホールも利用可能になったことで、演奏環境も大幅に改善されました。「防音の音楽練習室も9室あり、天井も高く演奏環境が良くなり嬉しいです。今年は声をテーマにコミュニケーションを大切に、メンバー87名が一丸となって、大会出場に向けて練習しています」。



長谷川 亮介さん
応援団吹奏楽部部長 経済学部 4年生

コンサートを開催します
9/20には、立命館いばらきフューチャープラザ グランドホールにて、「島本高校×千里高校×立命館大学Autumn Concert 2015」を開催。12/12には、NHK大阪ホールにて、第52回定期演奏会を開催します。詳細はブログをご覧ください。
<http://s.ameblo.jp/rits-brass/>



硬式野球部



秋季リーグ戦が開催されます
9月から10月にかけて行われる秋季リーグ戦は、ぜひ保護者の方々も応援を。詳細な日程はWEBで公開される。
<http://kansai6.jp>



衣笠キャンパスのさらに北側上賀茂にある硬野総合グラウンド。室内練習場もあり、練習に励んでいる。



島山 知房さん
硬式野球部主務 政策科学部 4年生

春季リーグ戦では35回目の優勝

関西学生野球の雄としても知られる立命館大学硬式野球部は、今年の春季リーグ戦で2季ぶり35回目の優勝を飾りました。チームからもドラフト候補に名前が挙がるなど、球界からも注目されています。「次の大きな目標は、9月から始まる秋季リーグでの優勝です。関西学生野球連盟のリーグ内で立命館大学はトップですが、秋季リーグ戦に弱い傾向があるので今年は勝ちたい」と、目下猛練習中です。

応援団チアリーダー部



大阪いばらきキャンパスに飾られている、西日チアリーディング選手権大会で優勝したときのトロフィー。



ここまで空高く飛ぶには、全員の息をぴったり合わせる必要がある。華やかに見えがちなチアリーダーだが、想像以上に筋力も必要のためトレーニングも欠かせない。

パワフルな演技で優勝を獲得

入学式でも迫力ある演技で新生を圧倒した応援団チアリーダー部は、現在42名が在籍。今年3月に開催された西日チアリーディング選手権大会の大学部門で優勝するなど、レベルが高いことでも知られています。「見て楽しんでもらえる演技を心がけています。年に4回大会があり、6月の関西チアリーディング選手権大会では、準優勝で1チームが予選を通過。8月開催のJAPAN CUPでは、3位以内を目標に頑張ります」。



後藤 いずみさん
応援団チアリーダー部部長 スポーツ健康科学部 4年生

立命館大学父母教育後援会表彰制度 2014年度受賞者発表

父母教育後援会が主催する表彰制度で、今年も優秀な成績を修めた合計772名の受賞者が決定しました。

受賞者は優れた論文の制作や、作品の制作などを行った学生たちで、

そのすべてに並々ならぬ努力と熱意が感じられます。

その中でも、各学部の優秀者を論文や作品などのコメントとともに発表します。

立命館大学父母教育後援会表彰制度設立趣旨ほか

立命館大学父母教育後援会では、毎年、主に正課に関わる分野で著しい成果をおさめた学生・団体を奨励し、広く内容を公表することにより、学生が意欲的に目標に向かって研鑽する環境づくりに貢献することを目的として表彰制度を実施する。

1.表彰の種類

- (1) 学部長最優秀賞 個人・団体(奨励金20万円)
- (2) 学部長優秀賞 個人・団体(奨励金10万円)
- (3) 学部長教育賞 個人・団体(奨励金 5万円)

2.表彰対象

2014年度に在学または留学している学部学生で、他の学生の目標となる成果をおさめた個人・団体。

3.選考基準

創造的・個性的な取り組みや、優れた成果をおさめた取り組みを対象とし(他の学生の模範となるような取り組みを厳選)、各学部にて基準を設定する。

4.募集と選考時期

- (1) 募集の方法および募集時期は、各学部で決定する。おおむね、1年間の活動の成果が出揃い、選考可能な1月末を目処に行う。
- (2) 選考は2月末を目処に各学部の選考委員が行い、父母教育後援会で審議、決定する。

5.表彰式

- (1) 2015年3月卒業該当生は、各学部にて卒業式当日に実施する。
- (2) 2015年3月卒業該当生以外は、各学部にて在生が多数参加する行事にあわせて実施する。

6.その他

表彰者名、表彰団体、表彰内容について父母教育後援会会報に掲載する。



優秀賞 吉川 悠紀さん
法学部・法学科4回生

裁判における合憲限定解釈採用についての適否

立法院は法律を作れるけれど、完璧なものとは限らない。それにもかかわらず、合憲限定解釈を採用することによって、人権保障が手薄になることに疑問を持ち、このテーマを研究することにしました。



最優秀賞 宮下 竣さん 松本 大樹さん
各経済学部・経済学科4回生

金融業界における労働生産性の実証分析

日本での経済成長は、一人当たりの生産性の向上が求められます。でも国際比較すると意外と低く、金融業界だけが平均的だったため、その理由がなぜなのかを考察しました。



最優秀賞 小林 周史さん
理工学部・数理科学科4回生

自主ゼミ活動とそのまとめの評価

数学についての自主ゼミ活動を継続し、その内容を「方程」という冊子にまとめたことが評価されました。これは60年以上の歴史があるもので、これからも続けて欲しいと思います。



教育賞 坂野 加奈さん
情報理工学部・情報システム学科4回生

みらい塾ゴールド認定

みらい塾は、情報理工学部で行われているグローバルIT人材育成リーディングプログラムという正課外授業の一環です。学部での最高成績であるゴールド認定取得が評価されました。



優秀賞 四柳 幸治さん
経営学部・国際経営学科4回生

2014年度Mラボ活動報告書 ファミくる論～優勝までの歩み～

神戸の企業のマーケティング分析を行いました。ゼミのグループで約400名にアンケートを取り、市場調査を行ったのは大変でしたが、チームでの達成感が味わえ、良い経験になりました。



優秀賞 喜田 真輔さん
産業社会学部・現代社会学科4回生

ジョブ型社会への移行に向けた課題～労働市場の変化と民間企業の新たな人材活用から見る労働社会の欧米化～

東京の企業など4社への聞き取り調査が最も大変でした。でもその結果、日本の労働市場の欧米化の動きを、自分たちの視点で考察することができ、とても意義があったと思います。



教育賞 南 さくらさん
生命科学部・生物工学科4回生

学部の専門分野を英語で学び、英語でまとめる

簡単な抗原抗体反応を用いて安価で、正確に、速くウイルスなどを検出できる技術についての記事を考察。発展途上国でのHIV感染の広がりを防ぐプランについてグループで発表しました。英語でまとめるのが大変でした。



教育賞 新井 保乃香さん 廣島 めぐみさん
各国際関係学部・国際関係学科4回生

オープンセミナール優勝 河村農園 太陽にほえる!～これからの農業のかたち～

河村農園は研究チームの名称で、地域活性と食問題について研究し、LEDを使った植物工場の提案を行いました。プレゼン方法も工夫したことなども、受賞につながったと思います。



教育賞 尾崎 理奈さん
文学部・人文学科4回生

研究活動「小・中学校におけるタブレット型端末を用いた読書活動」

私は読書が好きなので、子供たちにも勧める方法はないかと考えたのがきっかけです。そこでタブレットを電子教科書として使うだけでなく、読書活動に利用する提案をまとめました。



教育賞 山根 拓也さん
薬学部・薬学科4回生

甲種危険物取扱者資格取得

薬学部在籍中、実験などで使用する機会がある試薬や危険物に関する知識を、更に身に付けたいと思い、今回資格を取得しました。そのことを評価していただき、大変嬉しく思います。



優秀賞 和田 拓也さん
政策科学部・政策科学科4回生

キャンパス内全面禁煙による周辺地域への影響

身近な社会問題としてこのテーマを取り上げました。インタビューを取るなどして、喫煙者の権利も考慮しつつ、たばこの吸殻が破壊されない美しい環境を守る提言を行いました。



優秀賞 長尾 淳史さん
映像学部・映像学科3回生

「映像制作実習III」(実写短編映画)「乗換案内」

授業の映像制作実習IIIで制作した「乗換案内」という作品で、最優秀作品賞と観客賞を受賞しました。授業テーマが「本質」だったので、本作で「利便性の本質」を表現しました。



教育賞 足立 耕平さん 片桐 陽さん
各スポーツ健康科学部・スポーツ健康科学科4回生

スポーツマネジメントの知識を活用した、実践可能なビジネスモデルの構築

2021年に関西で開催予定のワールドマスターズゲームズを題材に、関西経済にどのような影響や経済効果をもたらすかを分析。そのメリットや課題についても言及できたのが良かったです。

法学部	学部長最優秀賞	1名
	学部長優秀賞	8名
	学部長教育賞	25名
経済学部	学部長最優秀賞	3名
	学部長優秀賞	4名
	学部長教育賞	41名
経営学部	学部長優秀賞	20名
	学部長教育賞	71名
産業社会学部	学部長優秀賞	22名
	学部長教育賞	90名
国際関係学部	学部長優秀賞	2名
	学部長教育賞	36名
文学部	学部長教育賞	105名
政策科学部	学部長優秀賞	33名
	学部長教育賞	25名
映像学部	学部長優秀賞	27名
	学部長教育賞	13名
理工学部	学部長最優秀賞	19名
	学部長優秀賞	46名
	学部長教育賞	66名
情報理工学部	学部長優秀賞	3名
	学部長教育賞	19名
生命科学部	学部長教育賞	45名
薬学部	学部長教育賞	12名
スポーツ健康科学部	学部長教育賞	36名

2014年度の全表彰者のテーマと氏名を父母教育後援会HPで公開しています。

<http://www.ritsumei-fubo.com> 「父母教育後援会とは」の中にある「受賞者一覧」のページをご覧ください。

キャンパスメンバーズで アート散歩



父母教育後援会の学生支援事業として、立命館大学は国立美術館や国立博物館に
学生が無料で入館できるキャンパスメンバーズに加入。
また京都市キャンパス文化パートナーズ制度にも加入する支援も行うなど、
学生たちにとってより良い学びの機会を提供するサポートを行っています。

キャンパスメンバーズとは?

キャンパスメンバーズは、「学生たちにもっと芸術や文化に
触れる機会を」という保護者の声を受け、2014年度から
スタートした父母教育後援会の新しい取り組みの一つです。
立命館大学の学生証を提示するだけで、主要な国立美術館
や国立博物館の常設展に無料で入館できます。また、特別展
でも割引などの優待が受けられます(施設により異なる)。
導入後、多くの学生が利用していますが、ぜひ保護者の皆様
からお子様にご紹介ください。



京都以外にも広がる利用エリア

キャンパスメンバーズ制度は多くの大学が利用している制
度の一つですが、立命館大学では京都市内だけでなく、東
京や大阪といった他府県の施設が利用可能。こうした規模
の大きいサポートを行うために、父母教育後援会が支援し
ています。

主な対象施設

- 東京国立近代美術館
- 京都国立近代美術館
- 国立西洋美術館(東京都)
- 国立国際美術館(大阪市)
- 国立新美術館(東京都)
- 京都国立博物館
- 奈良国立博物館
- 国立民族学博物館(吹田市)



こんな制度もあります!京都市キャンパス文化パートナーズ制度

京都市が運営する制度で、100円で利用できる施設もあります。まず、WEBやポスターに掲載されて
いるQRコードの読み取りから手続きを行い、携帯会員証を取得・保存します。この会員証と学生証を
各施設で提示するだけで利用可能に。希望者には、京都市の文化芸術情報も配信してもらえます。

100円で利用できる施設

- ◎京都市動物園
- ◎元離宮二条城(ライトアップ、正月庭園公開除く)
- ◎京都市美術館(京展、コレクション展、所蔵品展に限る)
- ◎無鄰菴 ◎岩倉具視幽棲旧宅 ◎京都市学校歴史博物館

その他の優待施設

- ◎京都国際マンガミュージアム ◎京都伝統産業ふれあい館
- ◎大西清右衛門美術館 ◎高台寺掌美術館
- ◎霊山歴史館(幕末維新ミュージアム)
- など

学生証提示
&
会員登録

施設により優待内容が異なるため、詳細は京都市情報館のWEBにアクセス。文化芸術振興のページをご覧ください。http://www.city.kyoto.lg.jp

京都国立近代美術館へ 行ってきました

僕が
行ってきました!

学生証を
見せるだけで
利用できます!



福井 優さん
文学部 東洋史学専攻 3 年生

アート好きな福井さんは、大学の授業でこの制度を知って以来、何度も利用している
そう。「高校時代から美術館に通っていたので、特別展覧も割引料金で好きな美術展
が見られるのはとてもうれしい。弟も工芸などが好きなので、特に京都国立近代美術
館はお気に入りです。次は他府県の施設で利用したいと思います」。



1. エントランスホールにあるフリースペース
は、のんびりできてお気に入り。2. ちょっと
面白い本を発見。美術館界隈の岡崎周辺に
ついて情報満載の「京都岡崎年代史」。3.
「ここからの眺めは京都らしいし、この美術
館でしかない風景だと思います」と、福井さ
ん。観覧中によく立ち寄るそう。4. 図録を眺
めると、つい真剣に読んでしまうとか。



京都国立近代美術館では、キャンパスメンバーズ制度を使え
ば、コレクション・ギャラリーを何度も無料で観覧が可能
で、企画展の割引観覧もあります。

話題の琳派の展覧会は必見!



京都国立近代美術館 京都市左京区岡崎円勝寺町

午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
毎週月曜休み
※祝祭日は翌日が休館、
展示替期間の休館あり
及び年末・年始

展覧会スケジュール

8/28~9/27
栗木達介展
器に現代陶芸の活路を見出した栗木達介の
作品から、戦後の前衛陶芸、現代陶芸を探る。

10/9~11/23
琳派イメージ展
琳派400年記念として、琳派に魅せられた
近代から現代の作家たちの作品約80点を展示。

支援の輪が広がる

古本募金



被災地支援に向け2014年度から始まった古本募金も、支援の輪が広がり、父母教育後援会総会でも「今後も続けたい活動」として支持されてきました。さらなる活動のために、お知り合いと一緒にご参加ください。

募金額1000万円を目指して

皆様のご協力により、545件、46,843冊の古本募金をいただき、募金額は722,808円(2015年7月末現在)となりました。こうして集まった募金は、立命館災害復興支援室が取り組むイベントを通じて、東日本大震災の被災者の方々への支援に役立ていきます。今後も引き続きご協力をお願いします。

仲間と一緒に参加しよう

「立命館大学の父母会会員以外でも参加は可能か」というご質問をたくさんいただいております。もちろん、ご友人やご近所の方々の参加も大歓迎。会員以外でも特別な登録手続きなどは必要なく、下記の手順でご参加いただけます。



古本はこうして引き取ります

古本募金の仕組みは簡単。重い本も、電話一本で自宅に業者が引き取りに来てくれるうえ、送料は無料です(4冊以下の場合には有料)。ご寄付いただいた古本は、提携会社のバリューブックスに買い取られ、その買取金額が寄付金となり募金されます。

■用意するもの
寄付する本/申し込み用紙/ダンボール

申し込み用紙がないときは

申し込み用紙が手元にない場合は、父母後援会のWEBサイトからダウンロードすることが出来ます。「バセアル通信」の中にある「父母事業報告」のページからご覧ください。

<http://www.ritsumei-fubo.com>

☎電話一本でOK

STEP1

寄付する本と申し込み用紙をダンボールに入れる

STEP2

提携会社のバリューブックスに連絡
0120-826-292
「立命館大学父母教育後援会の古本募金の申し込み」と伝えて、集荷日時を相談

STEP3

指定の日時に本を引き渡す。ヤマト運輸が引き取りにきますが、発送伝票はヤマト運輸が事前に作成して持参してくれるので、伝票を用意する必要はありません。

皆様のご支援を、心よりお願い申し上げます

古本募金の疑問にお答えします

Q 古本募金は何冊まで受け取ってもらえますか?

A 何冊でもお申し込みいただけますし、数箱に分けてお送りいただいても結構です。送料は5冊以上からは無料です。

Q 取り扱えない本の種類は?

A 百科事典、コンビニコミック、個人出版の本、雑誌はお取り扱いできません。
※万が一、お送りいただいた中に混入しても、費用の負担などは生じません

Q 漫画やゲームソフトは送って大丈夫?

A 漫画(雑誌は除く)のほか、DVD、CD、ゲームソフトも対象となります。

父母教育後援会総会・春の委員懇談会レポート

5月16日、2015年度の父母教育後援会総会が、大阪いばらきキャンパスで開催されました。同時に、春の委員懇談会も行われ、全国各地の都道府県委員92名が集い、活発な意見交換が行われました。

総会

新たな事業も承認され活動も活発化

総会では、2015年度の父母委員・役員92名が拍手を持って承認され、2014年度の事業・決算が報告されました。続いて、2015年度の事業計画・予算案が提案され、承認されました。中でも、「立命館大学父母教育後援会 卒業生父母の会」の設立が目玉となりました。これは「子供たちが立命館大学卒業後も、大学とつながりを持ちたい」、「自分自身も大学のアカデミックな魅力に触れたい」という、保護者の意見を反映したものです。新たな「立命館ファミリー」として、子供たちの母校の発展を応援する組織が、今後活動をスタートします。家計急変奨学金制度についても、受給者から多くの感謝状が寄せられていることが報告され、今年度より給付条件を一部見直すとともに、給付金額を大幅に拡充することが承認されました。



委員懇談会

今ある活動の充実と父母教育後援会のこれからの模索

委員懇談会では、都道府県委員がグループに分かれ学生支援のあり方について活発な議論が行われました。特に、100円朝食を評価する意見が多く、「これからも継続して欲しい」という声が多かったほか、「各地の郷土料理を取り入れてはどうか」などの声も。キャンパスメンバーズ制度も支持される一方で、「もう少し学生へ周知徹底を模索すべき」との意見も述べられました。学生たちの就職については保護者の注目度が高く、「OB、OGと直接交流ができて、話が聞ける機会を設けてはどうか」と提案も出るなど、さまざまな意見が寄せられました。これらの提案や意見はすべて集約され、今後の父母教育後援会の活動に役立てられます。



グループに分かれた懇談会には、大学関係者も加わり保護者たちの質問に答えるなど、議論や交流が行われた。

2015年度 父母教育後援会の基本的方針

1. 懇談会事業は、学生の学びや生活の様子を会員に伝え、会員相互の親睦を図る企画を検討し、その充実を図る
2. 学生支援事業は、学生が平等かつ公平に支援が受けられる事業にする。
3. 広報・通信事業は、大学の取り組みや学生生活の様子を会報やホームページで発信し、その充実を図る。
4. その他事業は、基本的に前年度事業を踏襲し、必要に応じて取り組みを行う。

家計急変奨学金受給者からの感謝状

家計急変奨学金は、学費負担者である会員が病気・解雇・倒産などにより、家計が急変し、修学が困難になった者への学費援助を行う父母教育後援会がサポートする制度。2014年度は前期・後期合わせて67名が受給しました。受給者の学生たちからは、数多くの感謝状が寄せられ、総会では参考資料として配布されました。感謝状には、「学生生活では意識したことがなかった、父母教育後援会のありがたさを痛感した」など、感謝の言葉が綴られていました。



2015年 第24回 アカデミック 京都ウォッチング開催

アカデミック京都ウォッチングは、京都を巡りながら、深く知ることができる人気のイベント。毎回多くの保護者から応募があり、今回も多彩なコースがそろっています。ぜひ、ご参加ください。

バラエティ豊かな内容で学生ガイドも大活躍

京都の歴史や文化について、テーマに沿ったスポットを訪ねるコースは、立命館大学の教員や、学生ガイドが同行。学生ガイドも分かりやすいと好評です。各所にまつわる解説は、ガイドブックには載っていない興味深い話も。お楽しみの昼食も、各コースともに趣向を凝らした内容です。アカデミックな体験ができる、ひと味違ったツアーは、3名までならグループで申込みも可能なので、お一人様はもちろん、ご夫妻やご家族でもご参加ください。

毎年楽しみにしています。普段入れない施設を見学したり、昼食も魅力です。



自分たちでま行かない場所も回る事ができて、勉強になりました。



【開催日】
11月8日(日) 全コース同日開催

【申込み受付】
9月28日(月) 午前10時～10月9日(金) 午後5時

【申込み方法】
インターネットにて申込み
<http://www.ritsumei-fubo.com>
立命館大学父母教育後援会WEB→行事案内
→アカデミック京都ウォッチング申込みボタンをクリック

※各コースの募集定員に達した場合は、申込みを締め切らせていただきます。
※各コースの最小催行人数は30名です。
※各コースの募集定員は40名です。
※内容は変更になる場合もあります。
※グループでお申し込みの場合、最大3名まで可能です。

旅行取扱/株式会社JTB西日本京都支店 協力/京都歴史回廊協議会

興味深いテーマに合わせて10コース

今年もバラエティ豊かな10コースがラインアップ。世界遺産を訪ねたり、工房を見学したりと、普段の観光では体験できない内容が盛りだくさん。まず、コースの最初に先生による講義が行われるのも魅力の一つです。
※訪問場所・昼食場所などは予定です。変更する可能性もございますので予めご了承ください。
JR京都駅に到着後、随時解散となります。ご希望がございましたら衣笠キャンパスまでお送りいたします。

京都歴史回廊協議会の
推薦講師が案内するコース

本学教員の一味違った解説を聞きながら
一緒に散策するコース

「京都冥界紀行～小野篁卿と閻魔王冥官伝説～」

京都ジャーナリズム歴史文化研究所 丘 眞奈美先生

9:00～10:00 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 六道珍皇寺

昼食 西陣魚新

午後 化野念仏寺、嵯峨釈迦堂、清涼寺、千本えんま堂

17:45頃 JR京都駅

京都学生ガイドサークル所属の
本学学生が案内するコース

以下4コースの講義 文学部 瀧本 和成教授

「織物の匠コース」

9:00～9:50 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 西陣織会館

昼食 山ばな平八茶屋

午後 安達くみひも館、
京友禅体験工房・丸益西村屋にて友禅染体験

17:45頃 JR京都駅

「能体験コース」

9:00～9:50 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 河村能楽堂にて能のレクチャーと実演

昼食 美登幸

午後 新熊野神社、仁和寺

17:45頃 JR京都駅

「小倉百人一首の匠コース」

9:00～9:50 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

昼食 大本山天龍寺・節月

午後 小倉百人一首殿堂「時雨殿」展示室特別案内、
亀山・野々宮地区散策、嵐山散策

17:45頃 JR京都駅

「京のおもてなし体験コース」

9:00～9:50 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 角屋もてなしの文化美術館

昼食 花郷にて季節の会席(お座敷舞妓体験)

午後 花見小路散策、建仁寺、八坂神社

17:45頃 JR京都駅

「京のものづくり～竹・京瓦・清水焼～」

文学部 木立 雅朗教授

9:00～9:20 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 三木竹材材店、京瓦・浅田瓦工場見学

昼食 鳥せい本店

午後 京都陶磁器会館、清水焼・元藤平陶芸登り窯、
河井寛次郎記念館

17:45頃 JR京都駅

「嵯峨野の歴史的風景」

理工学部 山崎 正史教授

9:00～9:50 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 化野念仏寺、嵯峨鳥居本町並み保存館

昼食 平野屋

午後 落柿舎、大河内山荘、野宮神社、天龍寺、渡月橋

17:45頃 JR京都駅

「近代京都の景観を巡る」

文学部 矢野 桂司教授

9:00～10:00 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 木島櫻谷文庫

昼食 瓢箪

午後 長江家住宅、船鉾町会所、
並河靖之七宝記念館、大船鉾見学(希望者のみ)

17:45頃 JR京都駅

「京都水紀行」

文学部 山崎 有恒教授

9:00～9:40 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 下鴨神社、南禅寺、水路閣

昼食 湯葉に

午後 寺田屋、十石舟、
月桂冠大倉記念館/酒香房

17:45頃 JR京都駅

「平安京のルーツを探る～秦氏と平安遷都～」

文学部 本郷 真紹教授

9:00～10:00 立命館大学衣笠キャンパス集合・講義

午前 松尾大社、広隆寺

昼食 妙心寺・退蔵院の大休庵にて

午後 下鴨神社、六角堂

17:45頃 JR京都駅

学園祭へのご招待

～秋のオープンカレッジ～

昨年度、秋のオープンカレッジとして学園祭へ保護者の皆さまをご招待しました。参加された方からは「学生が一生懸命取り組んでいる姿をみることができて嬉しかった」「学園祭の賑やかな雰囲気を味わえてよかった」などの声を多数いただきました。学園祭は一年に一度、学生が日頃取り組んでいる活動の成果を発表する場でもあります。父母教育後援会では、日々頑張っている学生の姿を保護者の皆さまに見てもらいたいと考え、今年も学園祭にご招待します。

今年のテーマ 「TryAngle ～3キャンパスの調和 立命館は3つで一つの大学～」

【開催日程・場所】

- 11月 1日(日) 衣笠キャンパス
- 11月 7日(土) 大阪いばらきキャンパス
- 11月15日(日) びわこ・くさつキャンパス

【開催時間】

12時～17時30分まで (予定)

※時間帯は変更になる可能性があります。またキャンパスによって開催時間が異なることがあります。詳細は、父母教育後援会のホームページでご確認ください。
↓
<http://www.ritsumeifubo.com>



学園祭で利用できるチケットをプレゼント

同封の「学園祭招待券」をご持参の上、各キャンパスの祭典本部へ引き換え時間内にお越しください。受付で「学園祭招待券」1枚と引換えに、「学生飲食模擬店用チケット(500円分)」1部をお渡しします。学園祭の飲食模擬店でご利用ください。

【引換時間】 11時45分～15時

※注意事項

- ・「学園祭招待券」は再発行いたしません。
- ・おつりはできません。換金もできません。
- ・雨天・荒天などで模擬店が急遽中止になった場合は、チケット引換えを行わないことがあります。
- ・大阪いばらきキャンパスでは、近隣地域との関係上、模擬店で火気を利用できない可能性があります。詳細は、父母教育後援会のホームページでご確認ください。

↓
<http://www.ritsumeifubo.com>

学園祭案内ツアーを今年も開催!

学生による学園祭案内ツアーを今年も行います。人数に限りがあるため、ツアー参加を希望される方は事前申込みをしてください。なお、雨天・荒天などでツアーが中止になる場合があります。予めご了承ください。申込みには、この「父母教育後援会だより夏号」送付時の封筒(宛名ラベル)に記載している「会員番号」と「パスワード(お子さまの生年月日8桁)」が必要になります。

【受付】10月2日(金) 10時開始
父母教育後援会HPから受付フォームを設置します
<http://www.ritsumeifubo.com>
※定員になり次第、受付終了。



父母教育後援会からのお知らせ

2015年度より「家計急変奨学金制度」の給付金額が大幅に拡充されます

父母教育後援会では学費を負担している会員が、死亡や解雇、事業の倒産など予期できない事由により家計が急変した場合でも、学生が修学を継続できるよう家計急変奨学金制度を設けています。この制度により学費の半期分が給付され、緊急避難的措置として重要な支援制度となっていますが、会員が不幸にも死亡、または重度の障害を受けた場合、経済的な困窮からの回復は難しく、半期分の学費の給付では十分なセーフティネットにはなっていない実態もあります。このような場合でも、学生が修学に専念し、卒業できる環境を提供できるよう常任委員会において制度の見直しの

議論が行われ、2015年度の総会で承認されました。新たな制度では、死亡、重度障害の場合は標準就業年限を超えない卒業までの学費が給付されるという全国的にも例のない充実した制度となっています。また、この奨学金は父母教育後援会と保険会社が産学連携により新たに作った保険制度により運用され、従来の予算の範囲内で給付金額の拡充を実現しているのも大きな特徴です。なお、2014年度以前の受給者(死亡、重度障害により家計急変奨学金を受給し、現在も経済的困窮が続いている学生)に対して支援措置を取ることもあわせて承認されています。

	給付条件	給付金額
現行制度	死亡、解雇、事業の倒産など予期できない理由により家計が急変した時	学費の半期分を1回のみ
新制度	死亡、重度障害 ※医師による「重度後遺症」の認定が必要	卒業までの学費(標準就業年限を超えない)
	失業「勤務先の倒産、事業主からの解雇」※自営業の場合は破産宣告が必要	年間学費

立命館大学からのお知らせ

2015年度前期 卒業式・学位授与式のご案内

本年度、前期卒業生の卒業式・学位授与式が行われます。保護者の皆様もぜひご参加ください。

【日程】 2015年9月23日(水・祝)

【対象者】 2015年9月に卒業する
全学部の卒業生

【場所】 朱雀キャンパス大講義室(5階ホール)

【時間】 10時30分(衣笠キャンパスの全学部)
13時30分(びわこ・くさつキャンパス、
大阪いばらきキャンパスの全学部)

※開場は開式時刻の30分前です。開式10分前までに到着ください。



「2014年度事業報告書」および「2015年度事業計画書(概要)」のご案内

学校法人立命館の「2014年度事業報告書」および「2015年度事業計画書(概要)」を発行いたしました。大学ホームページでも閲覧可能です。

http://www.ritsumeifubo.com/profile/a08_j.html

冊子をご希望の場合は、下記事務局宛にご希望の冊子名、冊数とお名前、送付先、電話番号をご記入の上、FAXでお申込みください。

学校法人立命館 事業計画課
(立命館大学朱雀キャンパス内)

TEL:075-813-8244 FAX:075-813-8252



公費助成推進の取り組みへのお礼

私学助成への取り組みは、補助金制度が創設された1970年に始まりました。立命館大学では、父母の皆様のご負担を軽減し教育の機会均等に寄与することを目的に、1971年から学内の関係パートによる「公費助成推進のための立命館大学連絡協議会」を組織し、公費助成の増額を求める取り組みを継続してきました。具体的な活動の一つとして、公費助成増額の請願署名を行っており、昨年度は父母の皆様と学生・院生、教職員を合わせ、全体で約5万9千筆の署名を集めることができました。

今年度におきましても、1～3年生(薬学部薬学科のみ1～5年生)の保護者の皆様に署名用紙をお送りし、多くのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

学校法人立命館 総務課

父母教育後援会ホームページのご案内

<http://www.ritsumeai-fubo.com/>

立命館大学のホームページからは…

「保護者の皆様へ」▶「立命館大学父母教育後援会」をクリック

■会員の住所変更について

本誌は、学生が学部へ届け出ている保証人住所宛に送付しています。保証人住所を変更される場合は学生本人による手続きが必要です。学びステーション(衣笠所属の方は、所属学部事務室)まで学生証を持参の上、手続きするようお子さまにお伝えください。

※最近、立命館や関係団等の名刺を利用した悪質なビジネス等が横行しております。父母教育後援会は、会員の照会を学生には一切行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。



立命館大学父母教育後援会だより 2015年度 夏号

2015年9月発行 立命館大学父母教育後援会

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 Tel.075-813-8261 Fax.075-813-8262